

写

様式第2号（第3条関係）
(会派用)

令和5年度政務活動費交付申請書

令和5年7月19日

湯沢市長様
(湯沢市議会議長経由)

会派の名称湯沢市議会湯和会・公明
代表者氏名 代表 佐藤功平

湯沢市議会政務活動費の交付に関する条例施行規則第3条第1項の規定により、次
とおり申請します。

交付申請額 194,350円

<内訳>

(単位：円)

科 目	支 出 額	備 考
調査研究費	4,900	交通費900円、調査先へのお土産代4,200円 (うち政務活動費充当額4,900円)
研修費		
広報費		
広聴費		
要請・陳情活動費	189,450	※調査研究費を含む。 (うち政務活動費充当額 189,450円)
会議費		
資料作成費		
資料購入費		
人件費		
事務所費		
事務費		
支 出 合 計	194,350	

参考：申請上限額

交付月額	議員数	交付対象月数	上限額
10,000円	7人	12月×7人	840,000円

既交付額 0円



様式第3号（第3条関係）（会派用）
政務活動費実績報告書

会派の名称湯沢市議会湯和会・公明
代表者氏名 代表 佐藤功平

整理番号	年月日	内 容	経費項目	支出額	備考
令和5年6月25日～	【調査研究費】 令和5年6月25日（日）AM11:30～ 視察調査先 東京都台東区浅草「協同組合浅草商店連合会・花川戸商店会」 「台東区議会議員：5名」（参加者：別紙） 視察調査事項 1)本市と観光面を含めた交流を実施している首都上記商店街等との意見交換会 2)現状視察（イベント参列） 上記団体が開催する「隅田川水面の祭典2023」に参列 3)台東区議会議員との意見交換会 【要請・陳情活動費】 令和5年6月26日（月）AM9:30～ 要望先 秋田県選出国會議員等 (衆議院・参議院議員：別紙実績内訳書参照) 要望事項等 ○地方財政の充実・強化に関する要望書の提出 ○東北中央自動車道の早期開通に向けた要望書の提出 ○面会できた国會議員との意見交換	調査研究費	5,100円 (4,900円) ※かっこ内は政務活動費充当額、以下同じ	【参加者：5人】 佐藤功平 高橋 達 渡部正明 兼子正寛 佐藤愛子	
令和5年6月26日	要請・陳情活動	189,450円 (189,450円)			

・年月日は、支出の事実のあった年月日を記載する。

・内容欄には、政務活動が特定できるよう、年月日、場所、活動内容などが明確になるよう記載する。

活動計画 実績内訳書

(会派：湯和会・公明)

日 程 令和5年6月25日（日）正午から

項 目 調査研究費

- 1) 本市と観光面を含めた交流を実施している首都圏商店街等との意見交換会
- 2) 現地視察（イベント参列）
- 3) 台東区議会議員との意見交換会

結 果 1.2) 本市と5年間交流活動を継続している東京浅草「雷門一宮東部商店街」との意見交換会を令和5年3月22日実施し、その意見交換会で協同組合浅草商店連合会・花川戸商店会が主催する「隅田川水面の祭典2023」開催に当たりイベント参列の案内があり、イベント参列並びに本市との交流継続依頼を含め当日参列者の皆様へのPR活動を実施した。
3) 本市との交流活動の橋渡しをしていただいた、石川江東区議会議員からの申し出により、雷門盆踊りや都市間交流の在り方についての意見交換会を実施した。

日 程 令和5年6月26日（月）午前9時30分から

項 目 要請・陳情活動費

- 1) 地方財政の充実・強化に関する要望書の提出
- 2) 東北中央自動車道の早期開通に向けた要望書の提出

要望先 自由民主党 衆議院議員 菅義偉（元総理）、御法川信英、富樫博之、金田勝年 各議員
参議院議員 石井浩郎、進藤金日子 各議員

目 的 【1】要望趣旨

現在、地方公共団においては、急速な少子・高齢化とともに、医療・介護など社会保障制度の整備、子育て施策、人口減少下における地域活性化はもとより、デジタル化、脱炭素化、物価高騰対策など、極めて多岐にわたる役割が求められている。

このような中で、本市のように地方交付税が主たる歳入を占め、自立財源を確保するに至らない依存型財政である地方自治体においては、2024年度の政令予算と地方財政の検討にあたっては、地方財政の確立を目指していくことが重要であり、下記事項について要望書を提出するものである。

【要望事項】

1. 社会保障の維持・確保、地方活性化、デジタル化、脱炭素化、防災・減災、物価高騰対策、地方公共交通の再構築など、増大する地方公共団体の財政需要を的確に把握し、十分な地方一般財源総額の確保を図ること。
2. 地方交付税の法定率を引き上げ、臨時財政対策債に頼らないより自律的な地方財政の確立に取り組むこと。
3. 人口減少に直面する自治体を支援するため地方交付税の段階修正を拡充するとともに財源確保機能・財政調整機能の強化を図ること。
4. 森林環境保護と税については、より林業需要が見込める自治体への課与額を増大させるよう、人口による配分を3割とする現行の琅与基準を見直すこと。

【2】要望趣旨

高規格幹線道路の整備は「人・もの・文化」の交流が促され、観光や高工業の振興に果たす役割は非常に大きく、社会活動の効率性や生産性の向上、経済の好循環など多様な効果を長期にわたりたらすことから、早期の全般開通は沿線住民の悲願であります。

地方創生を実現するための根本的な社会資本である高規格幹線道路は、大規模災害時の緊急輸送ルートとして、また、救急医療施設への搬送時間短縮などの役割を担っておりますが、これらはネットワークとして繋がってこそはじめて本来の効果を最大限に発揮できるものであり、東北中央自動車道新庄～湯沢間に高規格幹線道路、「東北の骨骨」である山形・秋田両県の内陸部を南北に縱断する交流軸として、新庄・湯沢地域の一体的発展や周辺観光の拡大、ストック効果を発現するためには欠くことのできない強めて重要な路線であります。

このような状況を踏まえて、次のことについて特段のご配慮を賜りますよう要望いたします。

○事業の促進について

「横浜道路」（秋田県湯沢市）→令和7年開通予定

「新庄金山道路」（山形県新庄市及び金山町）→同上

「金山道路（L=3.5km）」（山形県金山町）→開通時期未定

「真室川雄勝道路（L=7.2km）」（山形県真室川町及び秋田県湯沢市）→同上

上記事業区間の早期完成における事業の加速化を図ること

直接面会（菅義偉衆議院議員、御法川信英衆議院議員、進藤金日子参議院議員）し、要望書の手渡しと意見

交換を実施。

なお、当日不在の国会議員の皆様には秘書の方へ要望書を提出し議員への趣旨説明のお願いを行った。

行程・予算

日 程	時 間	内 容	金 額	政務活動費 充当額（円）
令和5年 6月25日 (日)	5:59 → 11:00	湯沢駅⇒上野駅⇒東京都台東区花川戸	交通費（JR）	155,200
	11:30 → 13:00	調査会場：台東区花川戸 墨田公園地先	東京メトロ	900
		隅田川親水テラス 特設会場	お土産	2,100
	13:00 - 15:00	台東区議会議員との意見交換会：浅草すし若	お土産	2,100
		宿泊先：アバホテル上野駅南	宿泊料	33,200
6月26日 (月)	8:30 → 9:30	宿泊先から御法川衆議院議員事務所へ	東京メトロ	1,050
	9:30 → 13:00	衆議院第一議員会館・衆議院第二議員会館・参議院会館		
	14:20 → 18:33	東京駅⇒湯沢駅		
合 計				194,550
				194,350

視察・研修活動等報告書(湯和会・公明)

◆視察調査活動

○参加者：佐藤功平（代表）、高橋達（幹事長）兼子正寛（事務局長）、
佐藤愛子（会計）、渡部正明（幹事）、

○日 時：令和5年6月25日（日）12時00分～16時00分

会 場：東京都台東区 隅田公園一帯

視察先：隅田川水面の祭典2023

協同組合浅草商店連合会

理事長 稲葉 和保 氏、他

○視察調査内容：「本市と観光面を含めた交流をしている首都圏商店街との意見交換会と
今後の交流継続依頼及び七夕絵どうろうまつりのPR活動」

【目的】

本市と今回訪問する東京浅草「雷門一宮東部商店街」とは5年間交流活動を継続しており、協同組合浅草商店連合会と花川戸商店会が主催する「隅田川水面の祭典2023」へ参列し、今後の交流のあり方や新たな企画等についての意見交換会を実施し、交流継続依頼と七夕絵どうろうまつりのPR活動を実施することを目的とする。

【視察調査詳細】

・隅田川水面の祭典2023について

イベントの開会式へ参列し、当日の参列者の皆様へ七夕絵どうろうまつりのPR活動と、本市が協力しており、9月8日（金）、9月9日（土）に開催される「雷門盆踊り～夢灯籠～」のPR活動を実施。

・本市との交流について

交流活動の橋渡しをしていただいた、石川義弘台東区議会議員をはじめ区議会議員の方々との意見交換会を実施し、交流継続の依頼と都市間交流のあり方について協議した。

・今後の交流についての要望

来場されるお客様は、湯沢の絵どうろうを非常に楽しみにしている。今後も継続して交流しながら、その他の部分も大いにPRしてほしい。

絵どうろうの大きいサイズの展示もしてみたい。

雷門盆踊りだけでなく、他のお祭りでも飾っていきたい。

【今回の視察調査を通して】

首都圏ではインバウンドを含め観光客の増大や観光振興の拡充により、コロナ禍以前

視察・研修活動等報告書(湯和会・公明)

より賑わいをみせている。これらの需要を本市でも取り込むには、我々議員も現地へ出向
き観光誘客に向けた活動が非常に重要であると感じた。

今後の観光振興については、観光客の誘客に力を入れ、交流人口の増大が必要不可欠で
あり、首都圏商店街との交流をこれまで以上に深め、議会としても相互の観光振興に努め
ていきたい。

以上、報告いたします。

要請・陳情活動等報告書（湯和会・公明）

◆ 要請・陳情活動

○参加者：佐藤功平（代表）、高橋 達（幹事長）、兼子正寛（事務局長）、
佐藤愛子（会計）、渡部正明（幹事）

○要望先：東京都千代田区

6月26日・衆議院議員会館

御法川信英衆議院議員、菅義偉衆議院議員、富樫博之衆議院議員、

金田勝年衆議院議員

・参議院議員会館

石井浩郎参議院議員、進藤金日子参議院議員

○要望趣旨

① 地方財政の充実・強化に関する要望

現在、地方公共団においては、急速な少子高齢化にともない、医療・介護など社会保障制度の整備や子育て施策、人口減少下における地域活性化はもとよりデジタル化、脱炭素化、物価高騰対策など極めて多岐にわたる役割が求められている。本市では地方交付税が主たる歳入を占め、自主財源を確保するに至らない依存型財政であり、2024年度の政府予算と地方財政の検討にあたっては、地方財政の確立を目指していくことが重要であり、地方財政の充実・強化について強く要望した。

② 東北中央自動車道の早期開通に向けた要望

地方創生を実現するための根本的な社会資本である高規格幹線道路は、大規模災害時の緊急輸送ルートとして、また、救急医療施設への輸送時間の短縮などの役割を担っている。これらはネットワークとして繋がってこそはじめて本来の効果を最大限に発揮できるものであり、東北中央自動車道新庄・湯沢地域間は「東北の背骨」である山形・秋田両県の内陸部を南北に縦断する交流軸として新庄・湯沢地域の一体的発展や周遊観光の拡大、ストック効果を発揮するには欠くことのできない極めて重要な路線であり、事業の早期完成に向け事業促進について要望した。

○要望書：別紙のとおり

様

要 望 書

◆地方財政の充実・強化に関する要望書

◆東北中央自動車道の早期開通に向けた要
望書

令和5年6月26日

秋田県湯沢市佐竹町1番1号

秋田県湯沢市議会 湯和会・公明

代表 佐藤 功平

地方財政の充実・強化に関する要望書

現在、地方公共団体においては、急速な少子・高齢化にともない、医療・介護など社会保障制度の整備、子育て施策、人口減少下における地域活性化はもとより、デジタル化、脱炭素化、物価高騰対策など、極めて多岐にわたる役割が求められています。

加えて新型コロナウイルス感染症対策においては「2類」から「5類」に移行となったものの今もなお各自治体において混乱が生じないように対策を講じている状況であります。

政府においては、「骨太方針2021」において、2021年度の地方一般財源水準を2024年度まで確保するとしていますが、増大する行政需要に十分対応し得るのか、大きな不安が残されております。

とりわけ、本市のように地方交付税が主たる歳入を占め、自主財源を十分に確保するに至らない依存型財政である地方自治体においては、2024年度の政府予算と地方財政の検討にあたっては、歳入・歳出を的確に見積もり、地方財政の確立を目指していただくことが重要です。

つきましては、下記の項目について当市を含めた地方公共団体の声、国民の声として国及び政府に引き続き対応を強く要望いたします。

記

1. 社会保障の維持・確保、地方活性化、デジタル化、脱炭素化、防災・減災、物価高騰対策、地方公共交通の再構築など、増大する地方公共団体の財政需要を的確に把握し、十分な地方一般財源総額の確保を図ること。
2. 地方交付税の法定率を引き上げ、臨時財政対策債に頼らないより自律的な地方財政の確立に取り組むこと。
3. 人口減少に直面する自治体を支援するため地方交付税の段階補正を拡充するとともに財源保障機能・財政調整機能の強化を図ること。
4. 森林環境譲与税については、より林業需要が見込める自治体への譲与額を増大させるよう、人口による配分を3割とする現行の譲与基準を見直すこと。

東北中央自動車道の早期開通に向けた要望書

山形・秋田両県は雄大な山々に囲まれ、豊かな自然と優れた歴史・文化を育んできた地域ですが、県境一帯は全国有数の豪雪寒冷地域という厳しい自然環境下にあることから、四季を通じて災害に強い安全な交通の確保が急務となっています。

高規格幹線道路の整備は「人・もの・文化」の交流が促され、観光や商工業の振興に果たす役割は非常に大きく、社会活動の効率性や生産性の向上、経済の好循環など多様な効果を長期にわたってもたらすことから、早期の全線開通は沿線住民の悲願であります。

地方創生を実現するための根本的な社会資本である高規格幹線道路は、大規模災害時の緊急輸送ルートとして、また、救急医療施設への搬送時間短縮などの役割を担っておりますが、これらはネットワークとして繋がってこそはじめて本来の効果を最大限に発揮できるものであり、東北中央自動車道新庄～湯沢地域間高規格幹線道路は、「東北の背骨」である山形・秋田両県の内陸部を南北に縦断する交流軸として、新庄・湯沢地域の一体的発展や周遊観光の拡大、ストック効果を発現するためには欠くことのできない極めて重要な路線であります。

このような状況を踏まえて、次のことについて特段のご配慮を賜りますよう要望いたします。

記

○事業の促進について

「横堀道路」(秋田県湯沢市) ⇒令和7年開通予定

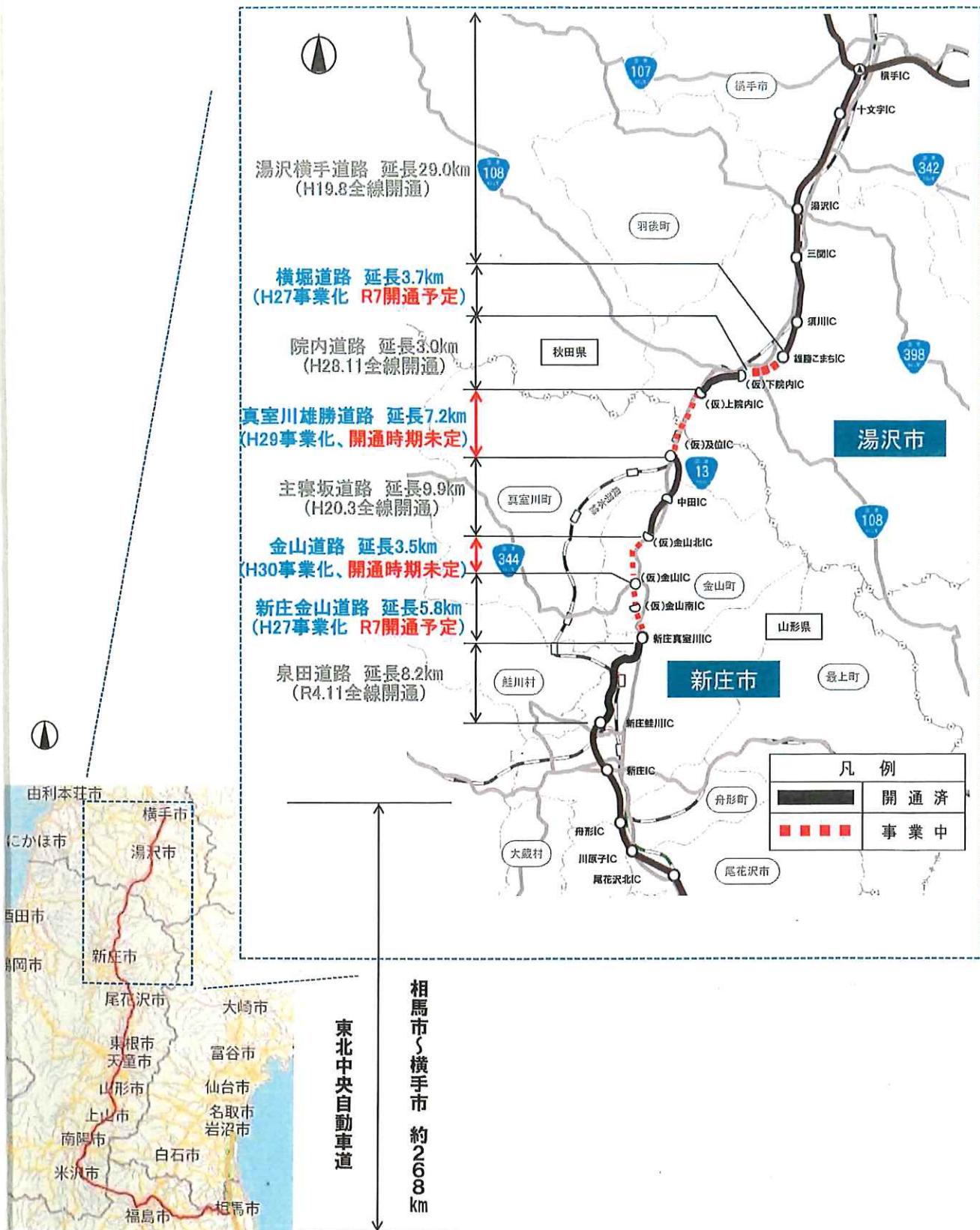
「新庄金山道路」(山形県新庄市及び金山町) ⇒同上

「金山道路 (L=3.5 km)」(山形県金山町) ⇒開通時期未定

「真室川雄勝道路 (L=7.2 km)」(山形県真室川町及び秋田県湯沢市) ⇒同上

上記事業区間の早期完成にむけ事業の加速化を図ること

東北中央自動車道 山形・秋田県境整備状況



秋田県湯沢市議会 湯和会・公明

代表 佐藤 功平

副代表 高橋 肇

幹事長 高橋 達

事務局長 兼子 正寛

会計 佐藤 愛子

幹事 渡部 正明

幹事 柏原 久寿

様式第2号（第3条関係）
(会派用)

字

令和5年度政務活動費交付申請書

令和6年1月10日

湯沢市長様
(湯沢市議会議長経由)

会派の名称湯沢市議会湯和会・公明
代表者氏名 代表 渡部 正明

湯沢市議会政務活動費の交付に関する条例施行規則第3条第1項の規定により、次とおり申請します。

交付申請額 256, 960円

<内訳> (単位:円)

科 目	支 出 額	備 考
調査研究費		
研修費		
広報費	256, 960	
広聴費		
要請・陳情活動費		
会議費		
資料作成費		
資料購入費		
人件費		
事務所費		
事務費		
支出合計	256, 960	

参考：申請上限額

交付月額	議員数	交付対象月数	上限額
10,000円	7人	12月×7人	840,000円

既交付額 194, 350円

湯沢市
湯議收

- 6.1.10

第399号

様式第3号（第3条関係）（会派用）
政務活動費実績報告書

会派の名称湯沢市議会湯和会・公明
代表者氏名 代表 渡部 正明

整理番号	年月日	内 容	経費項目	支出額	備考														
	令和6年1月7日	<p>湯和会・公明会派の議会活動並びに政務活動等を市民の皆さんへ周知するため会派会報紙を作成した。</p> <p>尚、作成した会報紙は、新聞折込として令和6年1月7日に配布し、他は市役所等公共施設・議員において配付した。</p> <p>[内訳]</p> <table> <tr> <td>作成部数</td> <td>14,000部</td> </tr> <tr> <td>編集・印刷代</td> <td>165,000円</td> </tr> <tr> <td>新聞折込代</td> <td>91,520円</td> </tr> <tr> <td>振込手数料</td> <td>440円</td> </tr> </table> <p>[配付先]</p> <table> <tr> <td>新聞折込分</td> <td>12,800部</td> </tr> <tr> <td>公共施設配付</td> <td>150部</td> </tr> <tr> <td>議員配付</td> <td>1,050部</td> </tr> </table>	作成部数	14,000部	編集・印刷代	165,000円	新聞折込代	91,520円	振込手数料	440円	新聞折込分	12,800部	公共施設配付	150部	議員配付	1,050部	広報費	256,960円	
作成部数	14,000部																		
編集・印刷代	165,000円																		
新聞折込代	91,520円																		
振込手数料	440円																		
新聞折込分	12,800部																		
公共施設配付	150部																		
議員配付	1,050部																		

- ・年月日は、支出の事実のあった年月日を記載する。
- ・内容欄には、政務活動が特定できるよう、年月日、場所、活動内容などが明確になるよう記載する。

湯沢市議会



新年のご挨拶

す。
市民の皆さまにおかれましては、
市議会の活動に対しまして、日頃から
ご支援、ご協力を賜り厚く御礼申し
上げます。
昨年は、五月に新型コロナウイルス
感染症が五種類へ引き下げられ低迷した
いた経済を、また景気回復のため異常気
象の大雨により甚大な被害が発生し、
また猛暑による「米・野菜・果樹等」
にも大きな被害が発生しました。
新年は、大きな災害が発生した年とな
るよう前に願つところです。
私たちも市議会は、市民の皆さまの声を
聞くためにいます。
地域課題を共有し、その解決に向け
て研議を積み、政策立案、政事提言に
努め、未来ある湯沢」を目指して取り組
み申します。

代表 渡部 正明

会派名簿

名前	波部正明	柏原久寿	高橋 達	兼子正寛	佐藤愛子	高橋 勝 (議長)	佐藤功平 (副議長)
会派役職	代表	副代表	幹事長	事務局長	会計	幹事	監事
議会運営委員会	委員			委員長			
総務財政常任委員会	委員	委員			副委員長		
教育民生常任委員会			委員長				委員
産業建設常任委員会				委員		委員	
予算決算常任委員会	委員	委員	委員	委員	委員	委員	委員
広報広聴委員会			委員		委員		
湯沢雄勝郡城議会		議員	議員			議長	
その他	湯沢市監査委員	議員互助会会長	地熱温漣副会長	政策検討会副会長			林活躍議会会長

会派の動き（令和五年）

会商會合七
全員協議會
第六回議會改革指曉研修會

（代表質問：佐藤功平、一
五年三月二十二日
五年三月二十七日
五年四月二十七日
会派政務活動・会派要望、
湯沢雄勝広域市町村圏組合
第一回議会改革推進研修会

五年六月一日
五年六月二十三日
五年六月二十一日
令和五年 第二回 定例会
(一般質問：兼子正寛、佐藤愛子、高橋康一、高橋肇)
第二回議會改革推進研究會(5月22日)

令和6年1月7日

湯和会・公明 会報 【3】

会派議員の活動

会派代表・一般質問/予算決算総括質疑の状況と今年に向けての抱負



3月	前議長として在籍中
6月	
9月	
12月	どうなった 防災行政無線 他3項目 抱負 今年も市民の皆さんとの意見交換会を開催するため、積極的に活動を展開します。

3月... 第1回 定例会
6月... 第2回 定例会
9月... 第3回 定例会
12月... 第4回 定例会

議会Youtuber登録



3月	農業政策について 他3項目
6月	
9月	防災危機対策の推進について 他3項目
12月	抱負 常に市民の声を市政に反映させるべき努力を今後も実践していきたい。

議会Youtuber登録



3月	どうする 「市民目線の行政サービス」の在り方 他1項目
6月	どうする 横浜駅無人化に伴うトイレ問題 他3項目
9月	
12月	抱負 湘南地区人口ビジョンについて 他3項目 市民の声を一番に行動し、未来のゆざわのために議員としての役割を果たしたい。

議会Youtuber登録



3月	予算総括質疑実施：ふるさと納税推進事業について 他4項目
6月	産業振興について 他3項目
9月	
12月	抱負 人口減少・少子高齢化対策について 他2項目 安心して暮らせるまちづくり、商業の安定と雇用の確保に向けて、市民とともにこの街を築いてまいります。

議会Youtuber登録



3月	予算総括質疑実施：未来投資人材育成事業について 他3項目
6月	湯沢駅周辺複合施設等整備事業について 他2項目
9月	決算総括質疑実施：ふるさと納税推進事業について 他10項目
12月	抱負 耳をダンボ!!にし、市民の皆さんとの意見交換会を開催してまいります。

議会Youtuber登録



3月	人口減少下における災害時の体制強化について 他3項目
6月	帯状疱疹ワクチン接種について 他2項目
9月	インバウンドの誘客について 他3項目
12月	抱負 3議長在籍中 議員活動の基本である対話を中心に「小さな声を聞く力」を磨き、「声をカタチ」にして参ります。

議会Youtuber登録



3月	会派代表質問：令和5年度予算編成方針について 他5項目
6月	
9月	市町村合併の効果について 他2項目
12月	抱負 空き地等活用事業について 他2項目 私は湯沢市を命と暮らしを守られ安心できる街に、希望と活力ある街にしたいと思います。

議会Youtuber登録

令和6年1月7日

湯和会・公明 会報 【2】

会派政務活動の報告

東京都千代田区永田町（県選出国会議員への要望・陳情活動 他）

令和5年3月22日～23日

公明党参議院議員 佐々木さやか 代議士



日程 令和5年3月22日(木)午後1時50分から
場所 本会議場
1) 本会議場にて意見交換会
2) 総務課にて意見交換会
会場にて意見交換会

要望先 秋田県選出国会議員等



日程 令和5年3月23日(金)正午から
場所 本会議場
1) 本会議場にて意見交換会
2) 現地視察
会場にて意見交換会



東京後援「雷門一宮東部商店街」協同組合
東京商店連合会の皆さま

東京都台東区花川戸（首都圏商店街等との意見交換会）

東京都千代田区永田町（県選出国会議員等への要望・陳情活動）

令和5年6月25日～26日



日程 令和5年6月25日(木)正午から
場所 要望先
1) 本会議場にて意見交換会
2) 現地視察(イベント会場)



官能体験館と



日程 令和5年6月26日(金)午前9時30分から
場所 本会議場
1) 本会議場にて意見交換会
2) 東京中央卸売市場の早朝販売会場にて意見交換会
要望先 秋田県選出国会議員等



参議院議員 進藤金日子 代議士と

写

様式第2号（第3条関係）
(会派用)

令和5年度政務活動費交付申請書

令和6年3月28日

湯沢市長様
(湯沢市議会議長経由)

会派の名称湯沢市議会湯和会・公明
代表者氏名 代表 渡部 正明

湯沢市議会政務活動費の交付に関する条例施行規則第3条第1項の規定により、次のことおり申請します。

交付申請額 273, 320円

<内訳>

(単位：円)

科 目	支 出 額	備 考
調査研究費	273, 320	(うち政務活動費充当額 273, 320円)
研修費		
広報費		
広聴費		
要請・陳情活動費		
会議費		
資料作成費		
資料購入費		
人件費		
事務所費		
事務費		
支出合計	273, 320	

参考：申請上限額

交付月額	議員数	交付対象月数	上限額
10,000円	7人	12月×7人	840,000円

既交付額 451, 310円



様式第3号（第3条関係）（会派用）
政務活動費実績報告書

会派の名称湯沢市議会湯和会・公明
代表者氏名 代表 渡部 正明

整理番号	年月日	内 容	経費項目	支出額	備考
	令和6年3月25日	<p>[期日]令和6年3月25日、 午前10時から午後3時30分</p> <p>[場所] 都道府県「秋田県東京事務所」 秋田県あきた暮らし・交流拠点センター「愛称：アキタコアベース」</p> <p>[内容] 秋田県東京事務所並びに「秋田県あきた暮らし・交流拠点センター（アキタコアベース）」を訪問視察し、本県の観光宣伝や首都圏からの就職、移住（定住）に対する取り組み状況などを確認し、本市の今後の施策のありかたについて調査研究をするために実施した。</p> <p>[参加者：6名] 渡部正明、柏原久寿、高橋達兼子正寛、佐藤愛子、佐藤功平</p>	調査研究費	273, 320円	

- ・年月日は、支出の事実のあった年月日を記載する。
- ・内容欄には、政務活動が特定できるよう、年月日、場所、活動内容などが明確になるよう記載する。

活動計画 内訳書

(会派 : 湯和会・公明)

日 程 令和6年3月25日（月）午前10時00分から午後3時30分まで

項 目 調査研究費

- 1) 秋田県東京事務所にて情報収集と意見交換を実施
- 2) 秋田県あきた暮らし・交流拠点センター（愛称「アキタコアベース」）の視察及び意見交換を実施

目 的 1) 首都圏における秋田県の窓口として、首都圏情報の収集のほか県の観光宣伝並びに首都圏からの就職、移住支援を行っている同事務所での情報収集や意見交換を行う。

- ①秋田県への就職状況の確認
- ②移住、定住に関する状況の確認
- ③首都圏での観光宣伝の状況
- ④本市を含めた本県のインバウンド誘客状況
- ⑤上記内容に対する意見交換

2) 秋田県への移住と就職に係るワンストップ相談対応として令和5年10月1日に拠点整備された「秋田県あきた暮らし・交流拠点センター」の視察を行い情報収集と併せて意見交換を行う。

行程・予算

日 程	時 間	内 容		
令和6年 3月24日 (日)	11:22 → 16:04	湯沢駅→東京 (@33,520円往復×6人)	交通費 (JR)	201,120
	16:04 →	東京⇒東京都内ホテル (@10,700円×6人)	宿泊料	64,200
3月25日 (月)	10:00 → 15:30	調査研究視察	交通費 (JR・私鉄)	3,180
		東京都千代田区：秋田県東京事務所	お土産代 (2か所)	4,820
		東京都中央区：秋田県あきた暮らし・交流拠点センター		
	16:20 → 20:27	東京都中央区（視察先）⇒湯沢駅		
合 計				273,320

令和5年度

政務活動報告書

令和6年3月28日

湯沢市議会議長 高橋 肇様

湯沢市議会 湯和会・公明
代表 渡部 正明

政務活動について、次のとおり報告します。

研修先	研修内容			
	日付	都市名	研修項目	宿泊地
	3月25日	東京都 千代田区 東京都 中央区	1) 秋田県東京事務所にて情報収集と意見交換 2) 秋田県あきた暮らし・交流拠点センター（愛称「アキタコアベース」）の視察及び意見交換	東京都 台東区
成果及び活用すべき事項	別紙「添付資料のとおり」			

研修活動等報告書(湯和会・公明)

◆研修活動

○参加者：渡部正明（代表）、柏原久寿（副代表）、高橋 達（幹事長）

　　兼子正寛（事務局長）、佐藤愛子（会計）、佐藤功平（監事）

○日 時：令和6年3月25日（月）午前10時00分～午後3時30分

会 場：秋田県東京事務所

　　秋田県あきた暮らし・交流拠点センター（愛称「アキタコアベース」）

研修先：秋田県東京事務所

　　副所長（兼）あきた売り込み課長 熊谷 凉子 氏

　　副所長（兼）総務企画課長 土門 啓介 氏

　　副主幹（兼）総務企画班長 齋藤 徹 氏

　　アキタコアベースサポートー 進藤 直樹 氏

○研修内容：「秋田県の観光宣伝並びに首都圏からの就職、移住定住についての情報収集や
ワンストップ相談窓口として拠点整備された、秋田県あきた暮らし・交流拠
点センターの現地視察と併せた意見交換会」

【目的】

首都圏における秋田県の窓口として、首都圏情報の収集のほか、県の観光宣伝並びに首
都圏からの就職、移住支援を行っている同事務所での情報収集と意見交換会を実施し、本
市における観光・移住促進に繋がる情報収集活動を行うことを目的とする。

【研修詳細】

・秋田県への就職状況について

令和5年度のAターン登録・求職・就職者等については、令和6年1月現在Aターン就
職者は945人と増加傾向にあり、Aターン有効登録者数は2485人（男性 1626人、
女性 859人）と同じく増加している。年齢別では39歳以下が1607人と若者の登録が
非常に多くなっている。要因として、自然豊かなところで子供を育てたい世帯が多い。そ
の一方で、賃金や福利厚生など首都圏との格差が激しく、働きたい企業が無く就職者と求
職者のマッチングが出来ていないことが課題である。

（湯沢管内、求職者66人：就職者24人）

・移住定住に関する状況について

秋田県の移住者は毎年増加しており、過去最高を更新している。アキタコアベースは自
治体の方に多く活用し移住定住イベントなどを実施していただきたいとのことであった。
地域おこし協力隊については秋田県がかなり弱い部分であるため、退任後の定着促進の
ための研修や交流会などを実施する必要がある。また、行政側として2年目にしっかりサ

研修活動等報告書(湯和会・公明)

ポートが出来ているかが重要であり、地方へ行った場合の車社会、冬場の運転、車の所有など、さまざまな課題を解決していく施策が必要である。

- ◇課題
1. 移住者数の増加と多様化する相談ニーズ
 2. 秋田への定着支援に向けた取組の必要性の高まり
 3. リモートワークやワーケーションといった働き方による地方への人の流れ

1. 移住促進

- 【新】あきた暮らし・交流拠点の設置（アキタコアベース）
- デジタル技術を活用した移住相談体制の強化
- あきたまるごとAターンフェアの開催
- 【新】WEB広告・SNSを活用したプロモーションの実施
- 移住にかかる経済負担の軽減

2. 移住者の定着支援

- 県内ワンストップ相談窓口の運営
- 【新】先輩移住者等との交流による定着支援
- 地域おこし協力隊ネットワークによる隊員のサポート

3. リモートワーク、ワーケーションの促進

- リモートワークで秋田暮らしを促進
- ワーケーションによる新たな人の流れの展開

・首都圏での観光宣伝の状況について

秋田県アンテナショップ「あきた美彩館」の売上が増加しており、コロナ前と比較しても回復している。物産・観光イベントの実施や日本酒サーバーの設置により、試飲してからお酒が買えることやマスコミによる宣伝効果があり人気商品は即日完売する状況である。また、バスケットなどのスポーツによる誘客も非常に多く今後も首都圏での売り込みを強化していく。あきた美彩館でのイベントは無料なため自治体や企業・団体に是非活用していただき湯沢市を盛り上げてほしい。

・本県でのインバウンドの状況について

首都圏のホテル宿泊者の4割以上が外国人であり、果物や飲食が大変に人気である。秋田県内では、人手不足によりホテルの予約がとれずコロナ前の50%程度に留まっている。また、大型バスやタクシーなどの団体予約が取れない状況にあり旅行会社も山形などの隣県にツアーを企画している。県内の観光コンテンツは多くあるが実際に誘客に繋がっておらず、今後は少人数などで随時参加できるツアー等の企画が必要になってくる。

研修活動等報告書(湯和会・公明)

【今回の研修を通して】

移住・定住促進においては、アキタコアベースなどの交流拠点を活用し、本市の魅力・支援等を随時発信していく事が重要であり、今後も県と連携し支援体制を構築していくことが非常に重要であると感じた。

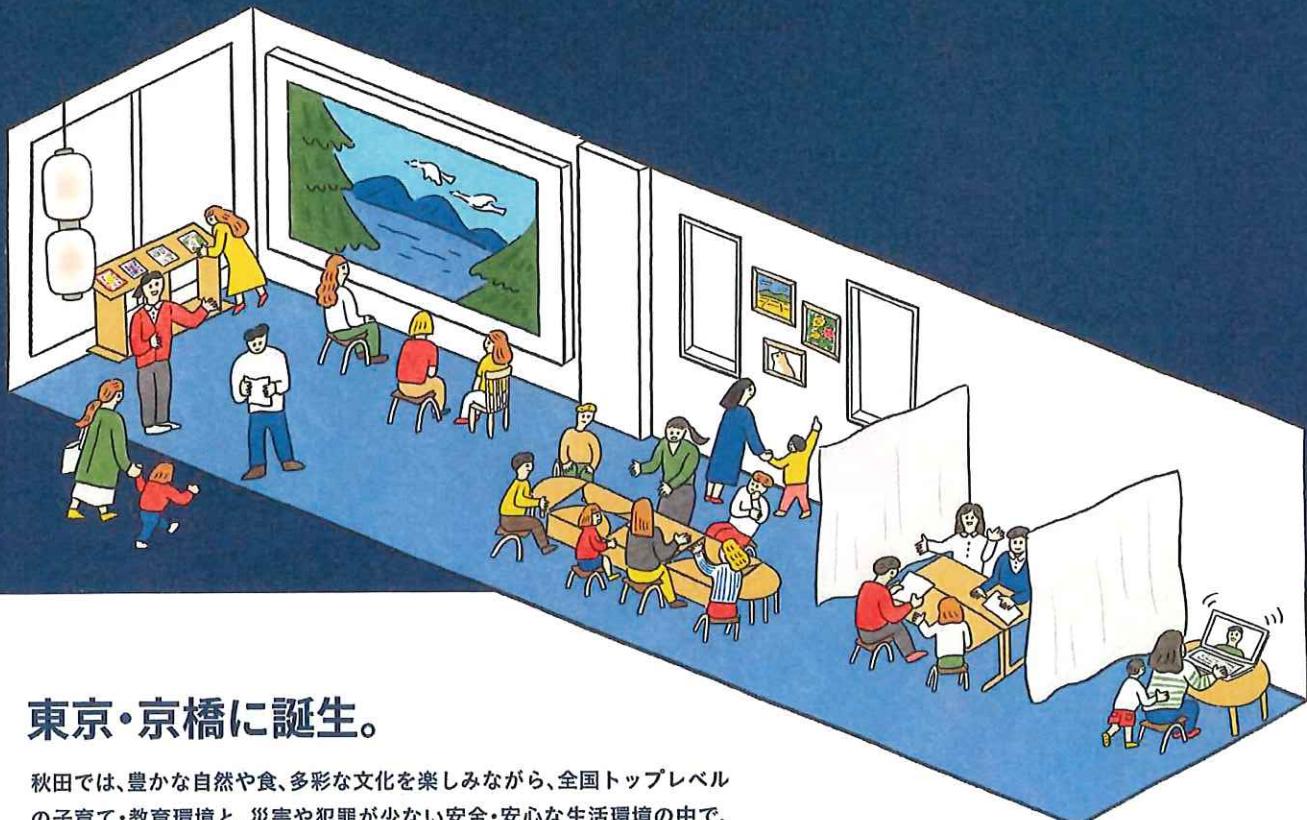
観光振興においては、首都圏での観光情報の発信を強化し本市への国内外からの誘客を促進する必要があるが、同時に受入れ態勢の構築が急務であると改めて感じた。

人口減少が急激に進む本県・本市の課題を再認識し、秋田県、市当局、議会と連携をはかりこれまで以上に自らが出向き行動し危機感を持って取組んでいくべきと強く感じた研修であった。

以上、報告いたします。



アキタコアベース AKITA COA BASE



東京・京橋に誕生。

秋田では、豊かな自然や食、多彩な文化を楽しみながら、全国トップレベルの子育て・教育環境と、災害や犯罪が少ない安全・安心な生活環境の中で、生き生きと暮らすことができます。まずは、“秋田で暮らしたい、秋田とつながりたい、秋田を知りたい人たちが、気軽に立ち寄り、集うことのできる拠点”「アキタコアベース」で、そんな秋田に触れてみませんか。



秋田県雇用労働政策課発表
令和6年3月1日(金)

【照会先】
秋田県雇用労働政策課
担当 佐藤
(電話) 018(860)2334

令和5年度のAターン登録・求職・就職者等について [令和6年1月末現在]

1 概況

令和6年1月末現在におけるAターン就職者等については、次のとおりです。

■ 令和6年1月単月

- | | |
|---------------|------------------------|
| 1 Aターン就職者数 | 76人 (前年同月比▲27人、▲26.2%) |
| 2 Aターン新規求職者数 | 73人 (前年同月比▲32人、▲30.5%) |
| 3 Aターン新規登録者数 | 56人 (前年同月比+ 5人、+ 9.8%) |
| 4 Aターンプラザ利用者数 | 57人 (前年同月比▲ 4人、▲ 6.6%) |

(参考)

■ 令和5年度累計

- | | |
|---------------|--------------------------|
| 1 Aターン就職者数 | 945人 (前年比+ 66人、+ 7.5%) |
| うちハローワーク紹介 | 605人 (前年比+ 65人、+ 12.0%) |
| 2 Aターン新規求職者数 | 1,024人 (前年比▲ 70人、▲ 6.4%) |
| 3 Aターン新規登録者数 | 495人 (前年比▲ 99人、▲16.7%) |
| 4 Aターンプラザ利用者数 | 452人 (前年比▲131人、▲22.5%) |

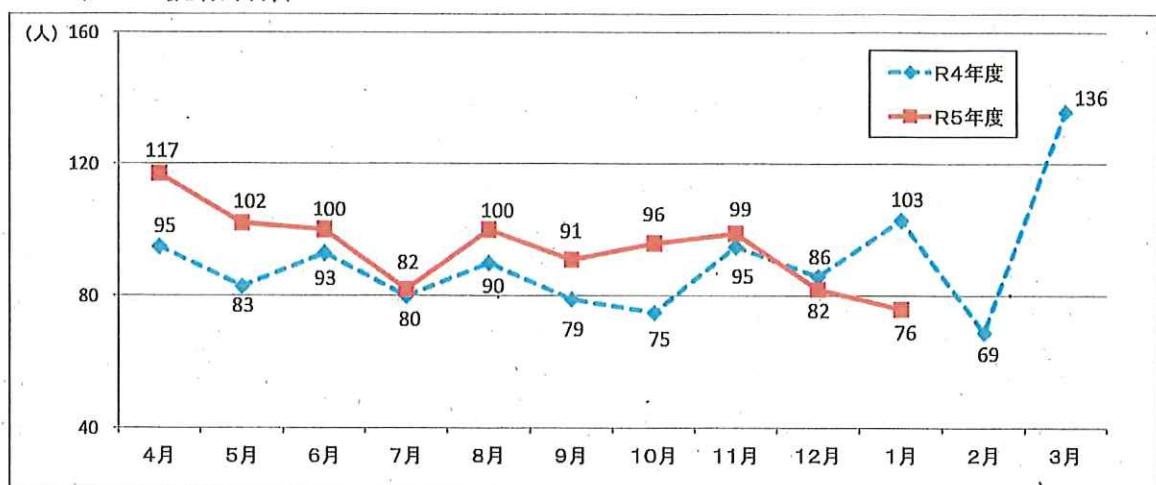
■ Aターン有効登録者数 2,485人 (前年同期比+38人、+1.6%)

【男女別】 男性 1,626人、女性 859人

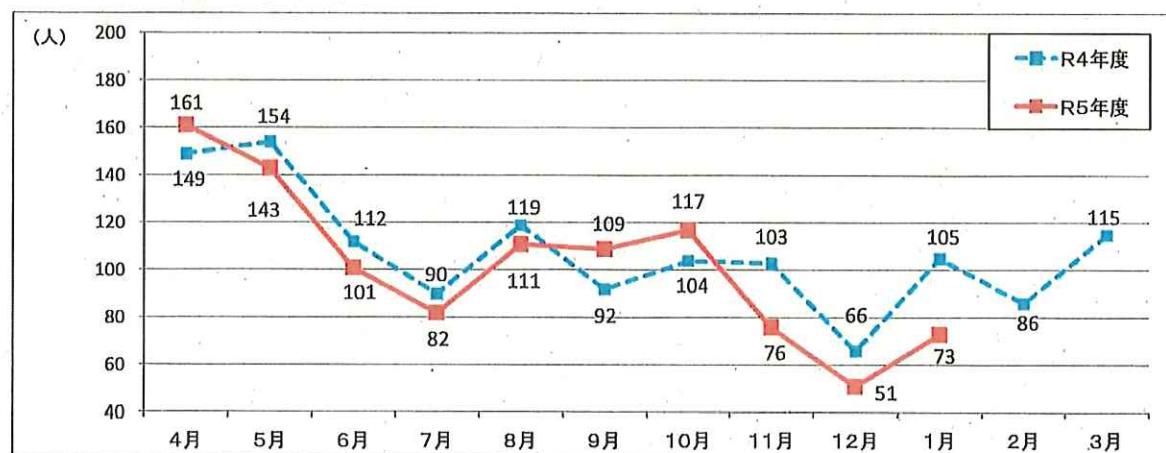
【年齢別】 29歳以下 856人、30歳代 751人、40歳代 413人、50歳以上 465人

※Aターン有効登録者数は令和6年1月末現在。

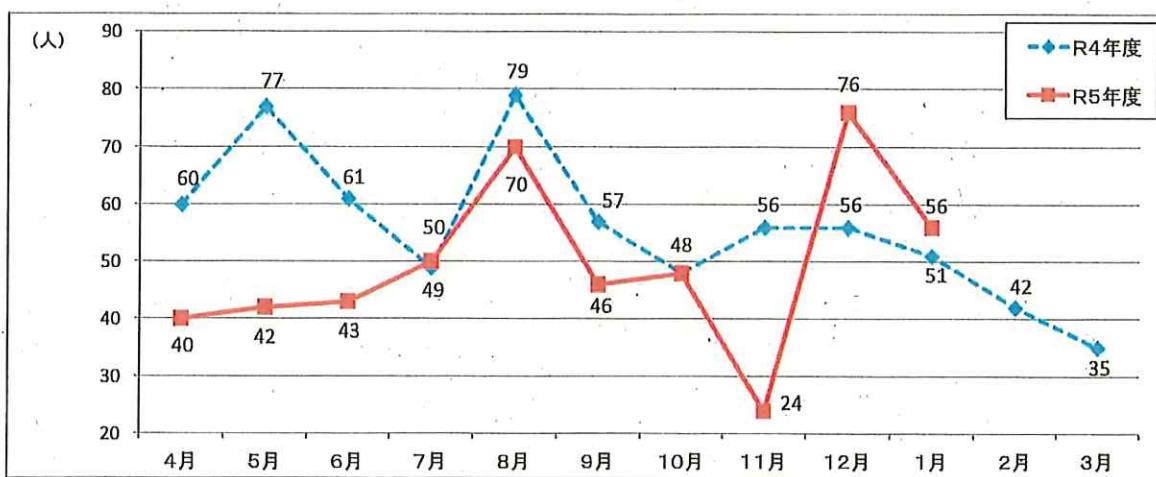
2 Aターン就職者数



3 Aターン新規求職者数



4 Aターン新規登録者数



令和5年度Aターン求職・就職状況

報告様式2

令和6年1月末現在(年度累計)

ハローワーク別 求職・就職状況		求職者			就職者			全数のうち Aターン登録者等			
		全数			全数						
		計	男	女	計	男	女	計	男	女	
鹿角	R4年度	54	27	27	35	16	19	3	3	0	
	R5年度	50	29	21	39	25	14	0	0	0	
大館	R4年度	94	59	35	55	36	19	1	0	1	
	R5年度	88	48	40	55	28	27	0	0	0	
鷹巣	R4年度	33	18	15	22	9	13	3	2	1	
	R5年度	49	33	16	31	22	9	1	1	0	
能代	R4年度	105	60	45	51	30	21	0	0	0	
	R5年度	112	53	59	65	32	33	0	0	0	
県北計	R4年度	286	164	122	163	91	72	7	5	2	
	R5年度	299	163	136	190	107	83	1	1	0	
	増減比%	4.5	△ 0.6	11.5	16.6	17.6	15.3	△ 85.7	△ 80.0	△ 100.0	
秋田	R4年度	344	167	177	134	64	70	9	6	3	
	R5年度	266	123	143	153	68	85	5	4	1	
本荘	R4年度	126	73	53	73	38	35	3	3	0	
	R5年度	108	45	63	70	27	43	2	1	1	
男鹿	R4年度	42	27	15	28	21	7	0	0	0	
	R5年度	45	19	26	22	10	12	1	0	1	
中央計	R4年度	512	267	245	235	123	112	12	9	3	
	R5年度	419	187	232	245	105	140	8	5	3	
	増減比%	△ 18.2	△ 30.0	△ 5.3	4.3	△ 14.6	25.0	△ 33.3	△ 44.4	0.0	
大曲	R4年度	107	54	53	40	23	17	3	1	2	
	R5年度	109	65	44	61	29	32	0	0	0	
角館	R4年度	30	17	13	14	6	8	1	1	0	
	R5年度	31	18	13	17	11	6	0	0	0	
横手	R4年度	109	53	56	56	24	32	0	0	0	
	R5年度	100	55	45	68	37	31	0	0	0	
湯沢	R4年度	50	28	22	32	17	15	1	1	0	
	R5年度	66	36	30	24	10	14	0	0	0	
県南計	R4年度	296	152	144	142	70	72	5	3	2	
	R5年度	306	174	132	170	87	83	0	0	0	
	増減比%	3.4	14.5	△ 8.3	19.7	24.3	15.3	△ 100.0	△ 100.0	△ 100.0	
令和4年度 小計		1,094	583	511	540	284	256	24	17	7	
令和5年度 小計		1,024	524	500	605	299	306	9	6	3	
Aターン登録者等の就職状況					計	男	女				
令和4年度					363	222	141				
安定所紹介就職者数					24	17	7				
その他の就職者数					339	205	134				
令和5年度					349	203	146				
安定所紹介就職者数					9	6	3				
その他の就職者数					340	197	143				
就職者数総計		計	男	女	計	男	女	計	男	女	
令和4年度 合計		1,094	583	511	879	489	390	363	222	141	
令和5年度 合計		1,024	524	500	945	496	449	349	203	146	
対前年比(%)		△ 6.4	△ 10.1	△ 2.2	7.5	1.4	15.1	△ 3.9	△ 8.6	3.5	

報告様式3-1

【Aターン就職者の推移】

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
平成3年度	当月分	89	73	92	43	157	117	121	105	69	92	79	72
	うちAターン登録者	10	9	9	3	63	10	32	15	19	21	15	7
	累計	89	182	254	297	454	573	622	797	856	658	1,037	1,109
	うちAターン登録者	10	19	26	31	94	112	144	159	178	199	214	221
平成4年度	当月分	119	92	98	72	116	116	127	84	61	79	66	91
	うちAターン登録者	8	6	12	12	38	18	38	11	19	18	15	6
	累計	119	209	395	377	403	603	739	813	875	954	1,010	1,131
	うちAターン登録者	8	13	25	31	75	93	131	142	161	179	194	199
平成5年度	当月分	131	86	112	125	138	138	141	126	81	83	88	120
	うちAターン登録者	32	9	21	16	25	30	23	12	20	24	21	21
	累計	131	217	329	454	692	730	871	991	1,078	1,161	1,250	1,310
	うちAターン登録者	32	36	45	72	88	113	143	166	178	198	222	243
平成6年度	当月分	135	102	105	123	117	142	99	139	112	86	113	127
	うちAターン登録者	21	5	18	26	27	27	18	42	24	17	30	29
	累計	135	237	343	456	593	725	824	953	1,075	1,161	1,274	1,401
	うちAターン登録者	21	26	44	69	96	123	141	183	207	224	252	291
平成7年度	当月分	103	108	100	111	133	149	129	82	87	104	125	100
	うちAターン登録者	16	14	21	16	35	32	25	14	22	32	20	14
	累計	103	212	312	423	556	703	834	923	1,010	1,114	1,239	1,345
	うちAターン登録者	16	30	51	65	101	133	158	172	194	226	246	260
平成8年度	当月分	126	102	95	97	92	118	148	80	76	99	91	136
	うちAターン登録者	37	14	12	14	23	22	52	13	31	27	37	42
	累計	126	226	321	416	510	625	773	853	928	1,021	1,108	1,219
	うちAターン登録者	37	51	63	71	100	122	173	187	218	245	292	304
平成9年度	当月分	137	121	122	113	104	135	127	90	80	88	96	134
	うちAターン登録者	17	12	21	15	15	15	20	9	16	26	30	34
	累計	137	238	360	473	517	712	839	929	1,009	1,097	1,193	1,327
	うちAターン登録者	17	28	41	62	71	92	112	121	137	163	193	227
平成10年度	当月分	92	93	147	95	126	98	119	163	64	59	61	128
	うちAターン登録者	11	16	19	14	49	18	25	18	19	12	8	36
	累計	92	185	352	427	553	649	768	871	965	1,024	1,065	1,213
	うちAターン登録者	11	27	70	84	138	146	171	187	201	213	221	257
平成11年度	当月分	96	63	98	85	74	125	80	72	64	62	70	61
	うちAターン登録者	9	9	24	17	6	20	11	6	13	12	15	16
	累計	96	179	271	362	435	551	641	713	777	839	909	970
	うちAターン登録者	9	18	32	59	67	87	98	105	119	131	146	162
平成12年度	当月分	98	63	92	83	88	91	108	91	68	63	81	116
	うちAターン登録者	11	3	4	5	8	8	12	9	5	10	14	34
	累計	98	161	273	356	444	535	643	734	802	805	946	1,052
	うちAターン登録者	11	14	16	23	31	39	51	60	65	76	89	123
平成13年度	当月分	81	83	88	83	62	86	89	71	67	67	64	55
	うちAターン登録者	13	15	7	8	10	11	5	6	8	11	11	11
	累計	81	164	252	335	397	483	563	634	701	758	822	871
	うちAターン登録者	13	28	35	43	53	64	76	94	102	113	124	124
平成14年度	当月分	62	60	69	70	76	79	69	83	59	58	54	56
	うちAターン登録者	9	9	7	5	12	7	12	7	8	10	10	11
	累計	62	122	191	261	337	416	485	569	628	686	739	786
	うちAターン登録者	9	18	26	30	42	49	57	69	76	84	94	105
平成15年度	当月分	69	71	69	81	98	97	70	62	61	60	69	63
	うちAターン登録者	13	7	3	11	7	12	9	6	12	12	14	8
	累計	69	140	215	295	352	448	519	581	648	704	767	820
	うちAターン登録者	13	20	23	34	41	53	62	68	80	92	105	111

報告様式3-2

【Aターン就職者の推移】

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
平成16年度	当月分	64	85	71	80	63	67	69	75	58	68	48	58
	うちAターン登録者	8	8	10	5	7	7	7	18	5	3	6	9
	累計	64	129	203	260	323	390	359	531	592	850	698	756
	うちAターン登録者	8	14	24	29	35	43	50	68	73	76	62	91
平成17年度	当月分	82	99	76	84	74	92	97	103	69	61	79	106
	うちAターン登録者	5	11	4	6	8	6	6	21	4	3	16	12
	累計	82	181	257	311	415	507	601	707	768	821	906	1,012
	うちAターン登録者	5	16	23	26	34	40	46	57	71	74	90	102
平成18年度	当月分	83	95	92	76	101	109	106	98	78	63	74	79
	うちAターン登録者	11	8	2	2	7	2	4	17	4	9	4	9
	累計	83	178	270	316	447	547	653	751	829	892	958	1,046
	うちAターン登録者	11	19	21	23	30	32	36	53	51	65	69	78
平成19年度	当月分	68	104	85	92	83	105	109	72	72	66	69	102
	うちAターン登録者	3	8	7	4	3	9	9	10	8	6	6	12
	累計	68	192	280	312	456	569	741	813	879	948	1,050	
	うちAターン登録者	3	11	18	25	29	32	41	51	59	65	71	83
平成20年度	当月分	111	90	102	103	75	100	94	76	85	65	55	99
	うちAターン登録者	2	6	26	9	3	7	10	8	14	9	9	29
	累計	111	167	289	372	417	541	641	716	801	866	921	1,020
	うちAターン登録者	2	8	36	45	48	55	65	73	81	91	100	129
平成21年度	当月分	70	67	90	85	65	75	99	73	69	66	74	95
	うちAターン登録者	6	6	8	5	5	10	10	12	2	6	6	13
	累計	70	137	227	312	377	452	551	614	713	769	810	935
	うちAターン登録者	6	12	20	25	30	40	50	52	61	70	76	89
平成22年度	当月分	115	85	100	94	73	91	92	87	82	80	89	70
	うちAターン登録者	7	11	22	31	41	48	53	55	75	82	92	87
	累計	115	171	211	231	288	393	481	558	650	747	829	989
	うちAターン登録者	7	21	34	57	70	85	105	116	131	141	152	153
平成23年度	当月分	113	91	121	117	88	101	103	75	93	87	90	98
	うちAターン登録者	13	10	19	10	7	9	10	11	13	13	14	19
	累計	113	202	323	449	626	635	743	818	911	998	1,086	1,186
	うちAターン登録者	13	23	33	43	50	59	76	85	93	112	126	145
平成24年度	当月分	102	107	99	103	63	80	103	67	69	83	76	87
	うちAターン登録者	13	11	10	23	13	15	29	19	16	31	18	22
	累計	102	205	388	411	474	554	659	746	816	898	914	1,051
	うちAターン登録者	13	21	34	57	70	85	105	116	131	156	180	202
平成25年度	当月分	94	91	91	104	76	101	91	91	69	76	85	113
	うちAターン登録者	21	23	12	16	10	19	18	17				

報告様式3-3

【Aターン就職者の推移】

令和6年1月末現在

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
平成29年度	当月分	63	93	101	81	69	116	112	108	110	70	64	136
	うちAターン登録者等	15	31	31	17	13	37	32	42	39	22	20	72
	累計	63	156	257	338	403	526	638	746	856	926	990	1128
平成30年度	当月分	140	117	115	88	81	76	79	78	82	80	79	117
	うちAターン登録者等	66	18	38	35	20	23	23	28	29	36	37	57
	累計	149	257	372	460	641	619	698	776	858	938	1017	1139
令和元年度	当月分	66	84	122	157	177	209	223	251	280	316	353	410
	うちAターン登録者等	90	85	117	82	77	91	102	89	92	67	57	101
	累計	50	23	39	28	19	25	37	19	29	22	19	31
令和2年度	当月分	98	183	300	362	459	550	652	741	833	900	957	1,058
	うちAターン登録者等	60	73	112	140	159	184	221	240	269	291	310	341
	累計	118	100	87	89	73	100	127	85	88	68	67	118
令和3年度	当月分	62	49	26	29	25	19	65	26	34	28	23	31
	うちAターン登録者等	119	218	309	394	467	567	694	779	867	935	1,002	1,120
	累計	62	111	136	165	190	209	274	300	334	362	385	416
令和4年度	当月分	111	81	96	103	99	111	99	94	89	82	68	151
	うちAターン登録者等	36	28	33	41	30	49	38	43	35	35	16	74
	累計	111	192	288	391	490	601	700	794	883	985	1,033	1,183
令和5年度	当月分	36	64	97	138	168	208	246	289	324	359	375	448
	うちAターン登録者等	▲ 5.9	▲ 11.9	▲ 5.6	▲ 0.6	4.9	6.0	0.9	1.9	1.8	3.2	3.1	5.6
	対前年比	96	83	93	80	90	79	75	95	86	103	69	136
当月分	96	26	31	28	27	19	29	38	48	68	33	67	
うちAターン登録者等	95	178	271	351	441	520	595	630	776	879	948	1,084	
	累計	46	72	106	134	161	180	209	247	295	363	396	463
当月分	▲ 14.4	▲ 7.3	▲ 6.9	▲ 10.2	▲ 10.0	▲ 13.5	▲ 15.0	▲ 13.1	▲ 12.1	▲ 6.9	▲ 8.2	▲ 8.4	
うちAターン登録者等	94	41	28	30	27	26	34	33	32	32			
	累計	117	219	319	401	501	592	688	787	859	945		
当月分	64	105	133	163	190	218	252	285	317	349			
うちAターン登録者等	23.2	23.0	17.7	14.2	13.6	13.8	15.6	14.1	12.0	7.5			
	累計	23.2	22.55	22.82	2.329	2.352	2.375	2.330	2.327	2.336	2.329	2.345	

報告様式4-1

【Aターン登録者の推移】

令和6年1月末現在

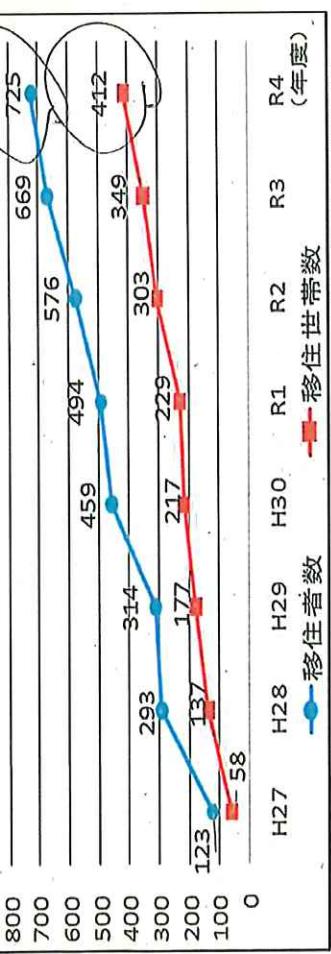
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	
平成3年度	新規登録	7	10	21	31	87	81	18	12	16	12	27	184	506
	有効登録	1,095	1,269	1,288	1,291	1,447	1,399	1,369	1,417	1,442	1,434	1,441	1,618	—
平成4年度	新規登録	10	61	55	36	99	82	40	49	23	65	51	56	627
	有効登録	1,675	1,669	1,667	1,671	1,686	1,670	1,668	1,660	1,613	1,618	1,625	1,664	—
平成5年度	新規登録	128	68	83	91	248	103	76	64	45	62	69	62	1099
	有効登録	1,588	1,625	1,650	1,692	1,734	1,712	1,723	1,726	1,734	1,712	1,717	1,714	—
平成6年度	新規登録	29	76	45	40	140	75	44	75	51	77	51	35	738
	有効登録	1,709	1,753	1,777	1,764	1,827	1,869	1,891	1,834	1,832	1,890	1,909	1,858	—
平成7年度	新規登録	42	67	40	51	108	77	66	56	27	42	38	32	649
	有効登録	1,878	1,921	1,936	1,936	2,005	1,979	2,017	2,024	1,994	1,899	1,916	1,909	—
平成8年度	新規登録	58	78	42	84	95	49	75	45	30	58	80	38	732
	有効登録	1,851	1,896	1,921	1,946	2,028	2,050	2,088	2,097	2,053	2,016	2,014	1,979	—
平成9年度	新規登録	37	52	50	40	100	69	44	44	46	61	54	46	668
	有効登録	1,981	2,097	2,033	2,046	2,104	2,151	2,192	2,211	2,241	2,191	2,212	2,156	—
平成10年度	新規登録	40	49	57	40	68	67	50	48	31	46	60	46	601
	有効登録	2,158	2,136	2,148	2,126	2,149	2,180	2,214	2,226	2,166	2,174	2,184	1,828	—
平成11年度	新規登録	39	46	53	45	78	64	57	34	29	39	46	39	559
	有効登録	1,849	1,871	1,902	1,906	1,969	2,023	2,054	2,061	2,010	2,031	2,053	2,061	—
平成12年度	新規登録	40	37	33	40	60	58	39	39	71	34	23	23	513
	有効登録	2,059	2,049	2,113	2,141	2,180	2,229	2,193	2,179	2,207	2,252	2,268	1,978	—
平成13年度	新規登録	15	45	27	56	58	43	30	24	10	67	32	21	428
	有効登録	1,971	1,966	2,002	2,015	2,045	2,092	2,110	2,126	2,081	2,087	2,085	2,086	—
平成14年度	新規登録	26	38	37	24	56	54	42	32	23	46	23	35	436
	有効登録	2,098	2,120	2,138	2,148	2,182	2,224	2,252	2,184	2,190	2,213	2,210	2,237	—
平成15年度	新規登録	18	35	34	26	45	42	36	35	24	36	14	24	368
	有効登録	2,232	2,255	2,282	2,292	2,328	2,352	2,375	2,330	2,327	2,336	2,329	2,345	—

【Aターン登録者の推移】

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	
平成16年度	新規登録	10	18	21	28	27	29	12	20	11	41	27	17	261
	有効登録	2,347	2,353	2,363	2,371	2,365	2,402	2,368	2,304	2,310	2,329	2,327	2,336	-
平成17年度	新規登録	23	32	19	9	50	28	23	21	14	39	17	15	261
	有効登録	2,339	2,336	2,342	2,335	2,366	2,380	2,390	2,313	2,308	2,327	2,303	2,269	-
平成18年度	新規登録	19	24	15	18	52	21	16	22	13	25	9	6	242
	有効登録	2,237	2,249	2,250	2,246	2,283	1,394	1,583	1,502	1,483	1,498	1,482	1,417	-
平成19年度	新規登録	16	23	21	21	93	24	28	14	14	25	21	20	321
	有効登録	1,424	1,418	1,431	1,437	1,513	1,522	1,513	1,500	1,493	1,505	1,515	1,517	-
平成20年度	新規登録	12	25	28	38	54	29	27	35	17	48	26	36	376
	有効登録	1,524	1,537	1,530	1,520	1,661	1,580	1,586	1,613	1,652	1,593	1,598	1,604	-
平成21年度	新規登録	19	26	24	28	58	43	29	22	17	23	26	23	338
	有効登録	1,611	1,629	1,637	1,657	1,698	1,733	1,719	1,691	1,697	1,712	1,718	1,713	-
平成22年度	新規登録	27	29	18	26	34	34	11	20	17	34	16	16	260
	有効登録	1,724	1,747	1,747	1,749	1,761	1,190	1,781	1,705	1,714	1,721	1,539	1,550	-
平成23年度	新規登録	20	21	18	17	63	35	31	17	16	39	31	33	341
	有効登録	1,563	1,573	1,576	1,580	1,617	1,638	1,648	1,630	1,573	1,648	1,654	1,563	-
平成24年度	新規登録	21	24	22	31	69	53	40	19	19	41	21	29	379
	有効登録	1,563	1,574	1,576	1,596	1,633	1,654	1,654	1,584	1,572	1,586	1,594	1,599	-
平成25年度	新規登録	55	64	43	46	92	83	66	48	31	96	32	44	699
	有効登録	1,637	1,690	1,713	1,726	1,811	1,882	1,928	1,934	1,886	1,949	1,866	1,986	-
平成26年度	新規登録	38	84	42	57	62	68	45	35	34	109	41	31	613
	有効登録	2,009	2,035	2,058	2,068	2,113	2,156	2,158	2,173	2,176	2,147	2,156	2,143	-
平成27年度	新規登録	61	60	63	70	68	74	65	46	49	104	79	41	760
	有効登録	2,166	2,197	2,226	2,268	2,336	2,383	2,421	2,450	2,471	2,469	2,512	2,522	-
平成28年度	新規登録	43	63	40	41	77	60	69	39	34	84	84	58	672
	有効登録	2,530	2,676	2,597	2,619	2,679	2,661	2,710	2,724	2,581	2,651	2,686	2,706	-
平成29年度	新規登録	39	55	46	59	119	71	54	56	38	81	92	50	766
	有効登録	2,721	2,757	2,760	2,792	2,891	2,922	2,941	2,893	2,833	2,893	2,951	2,901	-
平成30年度	新規登録	48	69	40	63	104	67	103	58	37	91	62	53	799
	有効登録	2,608	2,632	2,618	2,542	2,597	2,619	2,703	2,727	2,738	2,750	2,814	2,678	-
令和元年度	新規登録	180	150	189	126	119	109	86	74	92	100	91	51	1,378
	有効登録	516	640	819	903	982	1,045	1,105	1,141	1,210	1,203	1,353	1,392	-
令和2年度	新規登録	62	67	73	93	75	50	62	60	67	77	59	61	896
	有効登録	1,397	1,431	1,480	1,505	1,621	1,653	1,693	1,735	1,753	1,807	1,848	2,317	-
令和3年度	新規登録	61	81	74	47	63	86	66	56	109	88	81	61	870
	有効登録	1,913	1,956	2,005	1,995	2,015	2,075	2,114	2,151	2,217	2,265	2,337	2,317	-
令和4年度	新規登録	60	77	61	49	79	57	48	56	56	51	42	35	671
	有効登録	2,397	2,376	2,403	2,421	2,480	2,502	2,526	2,570	2,506	2,447	2,372	2,350	-
令和5年度	新規登録	40	42	43	50	70	46	48	24	76	56			495
	有効登録	2,350	2,367	2,367	2,349	2,400	2,426	2,453	2,466	2,513	2,488			-

令和5年度 移住・定住促進課の業務概要【移住促進】

令和5年6月1日
移住・定住促進課



- 課題
1. 移住者数の増加と多様化する相談ニーズ
 2. 秋田への定着支援に向けた取組の必要性の高まり
 3. リモートワークやワーケーションといった働き方による地方への人の流れ

2. 移住者の定着支援

- 県内ワンストップ相談窓口の運営
 - (公社) 秋田県ふるさと定住機構との共同による相談窓口を設置
 - 【新】先輩移住者等との交流による定着支援
 - ・移住希望者と先輩移住者、移住者団体等との交流イベントを開催
 - ・地域おこし協力隊による隊員のサポート
 - ・地域おこし協力隊の活動充実と退任後の定住促進のための研修や交流会を実施

3. リモートワーク、ワーケーションの促進

- リモートワークで秋田暮らしを促進
 - 首都圏企業等を対象とした誘致活動を展開
 - 社員のリモートワーク移住関連経費への支援等を実施
- ワーケーションによる新たな人の流れの展開
 - 有識者によるワーケーションの開催により県内のコーディネート体制を強化
 - ワーケーションを行う企業等へ奨励金を交付

1. 移住促進

- 【新】あきた暮らし・交流拠点の設置
 - 秋田の暮らしや交流に関心のある人が気軽に立ち寄ることができる拠点を東京に設置し、移住と就職のワンストップ相談や交流イベントを実施
- デジタル技術を活用した移住相談体制の強化
 - 【新】仮想空間メタバースを通じて遠隔地から秋田を体験できる機会を提供
 - LINEやAIチャットボットを活用し、24時間体制での相談実施
- あきたまるとAターンフェアの開催
 - 暮らしや仕事の情報を総合的に提供し、県内企業との就職マッチングを実施
- 【新】WEB広告・SNSを活用したプロモーションの実施
 - Instagram等のSNSを活用し、移住関心層への秋田暮らしの魅力を発信
- 移住にかかる経済負担の軽減
 - 【拡】「移住支援金」や「はじめてのあきた暮らし支援金」を支給



リモートワークで秋田暮らしパートナー
企業認定書交付式（R4年度：23社）



「あきた移住・交流メタバース万博」

東京事務所あきた売込み課関係事業について

令和6年3月25日

○首都圏での誘客促進等

(1) スポーツツーリズム

トップスポーツリーグ（B・J・W・T）と連携し、首都圏で行われる試合で観光PRブースの設置や物販を実施し、秋田への誘客を図っている。

(2) 観光情報の発信

メディア・エージェントへの情報提供、SNS（あきた売込み隊
首都圏営業本部）による情報発信を行っている。



X facebook

(3) 物産・観光イベントへの参加

本庁、地域振興局、市町村が首都圏で開催するイベントの支援、首都圏企業での物販



生命保険会社における秋田フェア



アルバルク東京 VS ハピネット 秋田県ブース

○県産品の認知度向上・販路拡大（農産品・木材）

(1) 首都圏販路先の開拓とニーズの把握

(2) 首都圏事業者への支援

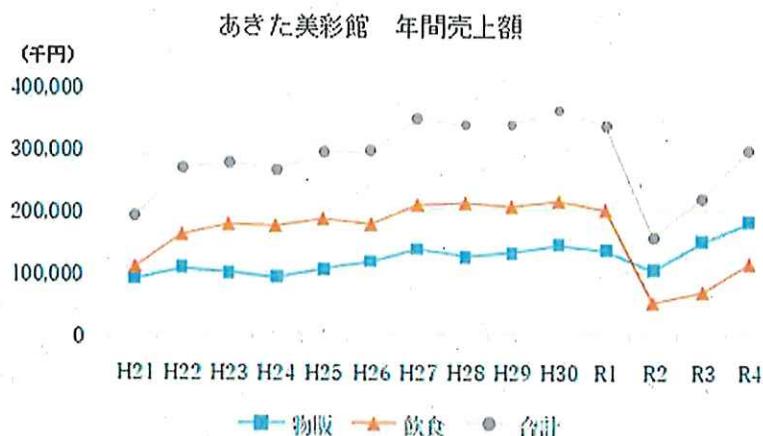
(3) 首都圏バイヤーの産地招聘

(4) 展示会、商談会への出展（埼玉、神戸等）

○秋田県アンテナショップ「あきた美彩館」運営支援

(1) 売上げ実績

- 「物販部門」売上額は、令和4年に過去最高の売上額を更新し、令和5年度上半期もコロナ禍以前と比較して約105%と順調に回復している。
- テレビで紹介された商品は、電話での問い合わせも多く売上げ増につながっており、令和4年度の売れ筋商品は、まち子姉さんのごま餅、バター餅、いぶり大根一本漬、あつみのかりん糖、稻庭うどん等である。



(2) 商品の販路拡大の支援

- ・ 店舗では食品、酒、菓子、工芸品等約1,400品を扱っており、県内取引事業者へのアンケート結果では、売上額について半数以上から、「期待した以上」「期待どおり」との回答を得ている。
- ・ このほか、イベントへの出張販売(R5:13件)や飲食店や商社への卸販売により新たな販路開拓につながっている。

(3) 県産品テスト販売制度

- 新商品を1~2ヶ月程度テスト販売し、消費者の反応や販売するまでの改善点を事業者へフィードバックしている。
- ・ 令和4年度 19事業者 35品
 - ・ 令和5年度 10事業者 14品 (R6.3.18現在)
例:シードル、中華そば、ヴィーガン稲庭うどん、レトルトカレー、ニシン丼の素等

(4) 店舗内外のイベント状況

県の委託事業として年6回季節のイベントを実施しているほか、民間事業者や市町村が主催するイベントも随時開催している。特に超神ネイガーと秋田犬(R5は18回登場)の人気は高く、開店前から行列ができる。

- ・ 毎月2日間「酒っこフェスタ」(地酒飲み放題)、月1回なまはげ夜会
- ・ 春まつり、秋の実リフェア、収穫祭、京急あきたフェア連動イベント、あきた発酵まつり、雪まつり等
- ・ 市町村・民間イベント:にかほ市、両関酒造、JAL、NPO草木谷を守る会(潟上市)等

(5) 取組状況

- ・ 今年度より日本酒サーバーを導入し、ワンコインで試飲してから購入できるようにしたところ好評である。
- ・ 隣接する品川プリンスホテル宿泊者のインバウンド割合は約4割となっており、美彩館に訪れる外国人客も増えてきている。アジアより欧米の割合が高く、物販では果物、飲食では日本酒が人気である。
- ・ 今後、新商品のテスト販売や取扱商品については売れる商品づくりを強化していくほか、市町村の観光PRや民間事業者の出張販売など情報発信の場としての活用を増やしていくため、関係団体への情報提供を強化する。

お詫びご連絡

ナ文字の駄
(改行)

写

様式第2号（第3条関係）
(会派用)

令和5年度政務活動費交付申請書

令和6年3月29日

湯沢市長様
(湯沢市議会議長経由)

会派の名称湯沢市議会湯和会・公明
代表者氏名 代表 渡部 正明

湯沢市議会政務活動費の交付に関する条例施行規則第3条第1項の規定により、次のとおり申請します。

交付申請額 63,250円

<内訳>		(単位:円)
科 目	支 出 額	備 考
調査研究費		
研修費		
広報費		
広聴費		
要請・陳情活動費		
会議費		
資料作成費		
資料購入費		
人件費		
事務所費	63,250円	(うち政務活動費充当額 63,250円)
事務費		
支出合計	63,250円	

参考:申請上限額

交付月額	議員数	交付対象月数	上限額
10,000円	7人	12月×7人	840,000円

既交付額 724,630円



様式第3号（第3条関係）（会派用）
政務活動費実績報告書

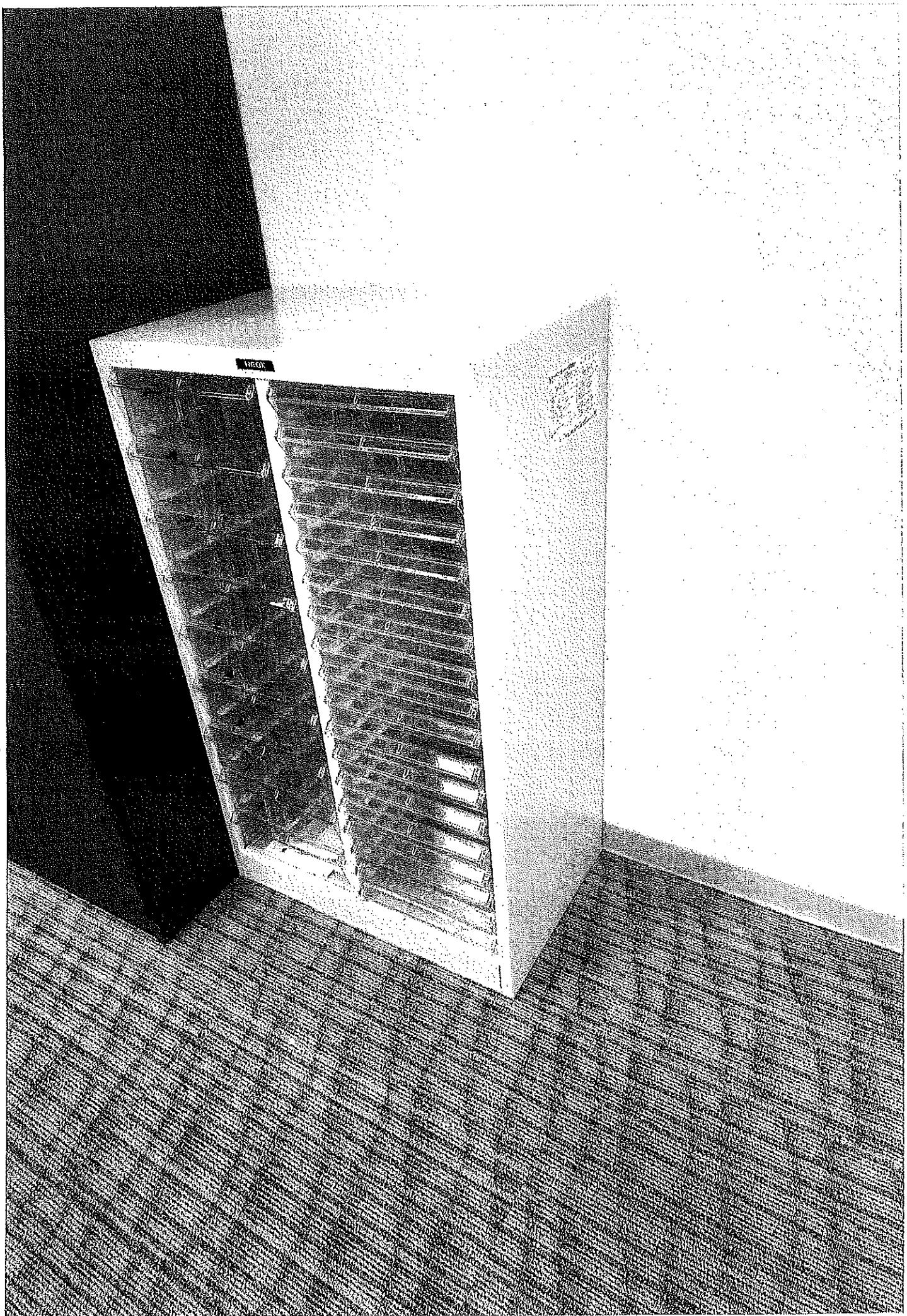
会派の名称湯沢市議会湯和会・公明
代表者氏名 代表 渡部 正明

整理番号	年月日	内 容	経費項目	支出額	備考
父	令和6年3月29日	会派室で使用する書類整理用書類ケース1台を購入した。 【規格等】ナカバヤシフロアケース A4-27P	事務所費	63,250円	

・年月日は、支出の事実のあった年月日を記載する。

・内容欄には、政務活動が特定できるよう、年月日、場所、活動内容などが明確になるよう記載する。





様式第7号（第8条関係）

（会派用）

令和5年度政務活動費収支報告書

令和6年4月25日

湯沢市議會議長 様

会派の名称 湯沢市議会 湯和会・公明

代表者氏名 代表 渡部正明

令和5年度政務活動費に係る収支について、湯沢市議会政務活動費の交付に関する条例施行規則第8条第1項の規定により、次のとおり報告します。

収入の部

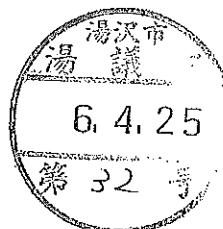
（単位：円）

科 目	決 算 領	備 考
交 付 金	787, 880	
そ の 他 の 収 入	200	
収 入 合 計	788, 080	

支出の部

（単位：円）

科 目	決 算 領	備 考
調 査 研 究 費	278, 420	研究先へのお土産代、交通費、宿泊費
研 修 費		
広 報 費	256, 960	会派会報紙
広 聴 費		
要請・陳情活動費	189, 450	交通費、宿泊費
会 議 費		
資 料 作 成 費		
資 料 購 入 費		
人 件 費		
事 務 所 費	63, 250	書類整理用書類ケース
事 務 費		
支 出 合 計	788, 080	



様式第6号（第7条関係）

令和5年度会計帳簿

会派名 湯沢市議会 湯和会・公明

収入

番号	月日	摘要	交付額
1	R5. 6. 24	会派自己資金	200円
2	R5. 8. 3	令和5年度政務活動費交付金（入金）	194, 350円
3	R6. 1. 25	同上	256, 960円
4	R6. 4. 18	同上	273, 320円
5	R6. 4. 25	同上	63, 250円
合 計			788, 080円

支出

番号	月日	科目	摘要	支出額
1	R5. 6. 24	調査研修費	研修先お土産代	4, 200円
2	R5. 6. 25	調査研修費	交通費	900円
3	R5. 6. 25	要望・陳情活動費	活動宿泊代	33, 200円
4	R5. 6. 26	同上	交通費	1, 050円
5	R5. 6. 29	同上	活動旅費代	155, 200円
6	R5. 12. 25	広報費	新聞折込代、振込手数料	91, 960円
7	R6. 1. 10	同上	印刷代	165, 000円
8	R6. 3. 24	調査研究費	研修先お土産代	4, 820円
9	R6. 3. 24	同上	活動宿泊代	64, 200円
10	R6. 3. 25	同上	交通費	3, 180円
11	R6. 3. 28	同上	活動旅費代	201, 120円
12	R6. 3. 29	事務所費	書類ケース代	63, 250円
合 計			788, 080円	

湯和会・公明：政務活動費領収証
(調査研究費 令和5年6月25日)

東京メトロ 領 収 書

ご利用ありがとうございます。
この領収書は大切に保存してください。

お取引内容: きっぷ ￥360

上記金額を領収いたしました、

ご利用日付 2023年06月25日
時刻 10時54分

伝票番号:81165
東京地下鉄株式会社

The image shows the Tokyo Metro logo (a stylized 'M') next to the text '東京メトロ' (Tokyo Metro). Below this is a sample receipt with the text '領収書' (Receipt), 'ご利用ありがとうございます。', 'この領収書は大切に保存してください。', 'お取引内容: きっぷ', and '￥540'.

上記金額を領収いたしました。

二利用日付 2023年06月25日
時刻 10時53分

伝票番号: 81164
東京地下鉄株式会社

領收書

No.

湯和会、公明様 5年6月24日

金額 三二一〇〇

但菓子代

上記正に領収いたしました

品名	金額

わ か さ
若 狹 圭一朗
秋田県湯沢市北荒町2-3
TEL・FAX(0183)73-8070

領 収 書

No.

湯和会・公明 様 年 6月 24日

但菓子代

品名	金額

上記正に領収いたしました

わかさ
若狭圭一郎
秋田県湯沢市北荒町2-3
TEL・FAX(0183)73-8070

湯和会・公明：政務活動費領収証
(要請・陳情活動費 令和5年6月26日)



領 収 書

- ご利用ありがとうございます。
- この領収書は大切に保存してください。

お取引内容: きっぷ ￥420※



領 収 書

- ご利用ありがとうございます。
- この領収書は大切に保存してください。

お取引内容: きっぷ ￥630※

2023/06/25

上記金額を領収いたしました。
※ 課税10%対象

ご利用日付 2023年06月26日
時刻 09時03分

伝票番号: 41767
東京地下鉄株式会社
登録番号: T4010501022810
上野駅 券14発行

上記金額を領収いたしました。
※ 課税10%対象

ご利用日付 2023年06月26日
時刻 09時03分

伝票番号: 41766
東京地下鉄株式会社
登録番号: T4010501022810
上野駅 券14発行

領 収 証

領収証名 湯和会・公明様

領収金額 ￥33,200-
(内消費税)

但し、ご宿泊代として上記金額を
現金で領収しました。

APA HOTELS & RESORTS
アパホテル<上野駅南>

〒110-0005
東京都台東区上野6-7-21
TEL:03-5807-7111
FAX:03-5807-7112

(印)

担当者



収入印紙

230625000079961-1

領 収 証
湯和会・公明代表佐藤功平様

¥ 155,200

但し 6/25~26 JR券代
令和 平成 5年 6月 29日 上記金額正に領収致しました

株式会社 **羽後交通観光**
湯沢 営業所
本社/秋田県横手市前郷二番町7番31号 TEL32-6200

取扱者印のないもの及び金額を訂正したものは無効です。



※誠に、おそれります。
料金は前金にてお振込みを
と(金)までお預けいたしま

書求語

中 御 明 公 會 和 溫 市 議 會 泽 湯

1/1
T19774
発行日 23年12月21日
締切日 24年1月12月
ページ 1 / 1

お詫び申し上げます。ご迷惑をおかけしてすみません。お詫び申し上げます。

○お問合せはさきがけ折込センター 本社 佐々木 啓
此社員金額は、弊社販引銀行にお預けされたく、お預け申し上げます。
本社の新規以降の領入金及び、処理の都合上端日当日の領入金が記入されていない場合、
手続きがございません。領入金が記入されている場合は、領入金の仕訳をします。

支店 ニュータウン駅前本店
秋田銀行 北都銀行 取引銀行(振込口座)

編號 T4410001001191

44100
1854
5560



湯和会・公明：政務活動費領収証
(広報費 令和5年12月25日)

キャッシュサービスご利用明細控

毎度ご利用いただきありがとうございます。

ご利用年月日 05-12-25	お取引種別 お振込み	取扱番号 071-08
銀行番号 支店番号 *****	口座番号 *****	
取扱時刻 15:12	お取引金額 ¥91,520	
お取扱枚数 (万円) (五千円) (二千円) (千円) (500円) 9 1 1		
(100円) (50円) (10円) (5円) (1円) 4 1 1		
端末通番 0169	ご利用手数料 ¥440	お取引後残高 *****
ご案内 振込先銀行 ホクト 振込先支店 ホンテン 振込先口座 普通 761854 お受取人様 カ)サキガケオリゴミセンター ご依頼人様 ユサ・ワシキ・カイ・ユウワカイ コウメイ		
印紙税		

現金自動支払機利用手数料および振込手数料については裏面
ご案内のとおりですのでご確認ください。

北都銀行

湯和会・公明：政務活動費領収証
(広報費 令和6年1月8日)

請求書 R6年1月8日

No. _____

湯和会・公明様

下記のとおり御請求申し上げます

品名	数量	単価	金額(税抜・税込)	税率(%)	摘要
1 湯沢市議会	15000	10.75	150500		
2 湯和会・公明会報					
3			500	10	引き
4					
5					
6					
7					
合計(税抜・税込)		税率 %			消費税額等
		税率 10 %			消費税額等
		消費税額等	15,000	税込合計金額	1165,000,-

コクヨ ウ-333

領收証

湯和会・公明

No. _____



1165000-

但 湯沢市議会 湯和会・公明会報印刷代金

R6年1月10日

上記正に領収いたしました



内訳	税率	金額(税抜・税込)
	%	消費税額等
	税率	金額(税抜・税込)
	%	消費税額等

熊沢スクリーン印刷
代表 熊沢 良文
秋田県湯沢市横堀大田中11-1
電話 FAX 0183-52-3200

湯和会・公明：政務活動費領収証
(調査研究費 令和6年3月25日)

G No. 001816 領 収 書 2024年3月24日

湯和会公明 様

金額	¥ 2410
----	--------

但 お菓子代として (軽減税率対象)

上記の金額正に領収致しました
金額文字の訂正および社印なきものは無効です

株式会社  本社工場 湯沢市字黄金原1番地 ☎73-5185

内訳	8% 対象 (内消費税)	2410 円
	10% 対象 (内消費税)	168 円

印紙 係員 SG 店舗 SG

登録番号 : T1410001005484

G No. 001817 領 収 書 2024年3月24日

湯和会公明 様

金額	¥ 2410
----	--------

但 お菓子代として (軽減税率対象)

上記の金額正に領収致しました
金額文字の訂正および社印なきものは無効です

株式会社  本社工場 湯沢市字黄金原1番地 ☎73-5185

内訳	8% 対象 (内消費税)	2410 円
	10% 対象 (内消費税)	168 円

印紙 係員 SG 店舗 SG

登録番号 : T1410001005484

支 払 証 明 書

金額 1,020 円

上記の金額を支払ったことを証明します。

令和6年3月28日

会派の名称 湯沢市議会 湯和会・公明
代表者氏名 代表 渡辺 正明

内訳	調査研究費 交通費 @170円×6人 御徒町駅から有楽町駅まで (R6.3.25)
事由	宿泊先から秋田県東京事務所までの移動について、JRを利用した。
債権者住所氏名	東京都渋谷区代々木二丁目2番2号 東日本旅客鉄道株式会社



支 払 証 明 書

金 額 2,160 円

上記の金額を支払ったことを証明します。

令和6年3月28日

会派の名称 湯沢市議会 湯和会・公明
代表者氏名 代表 渡部正明

内 訳	① 調査研究費 交通費 @180円×6人 有楽町駅から永田町駅まで (R6.3.25) ② 調査研究費 交通費 @180円×6人 永田町駅から東京駅まで (R6.3.25)
事 由	① 宿泊先から秋田県東京事務所までの移動について、地下鉄を利用した。 ② 秋田県東京事務所から東京駅までの移動について、地下鉄を利用した。
債 權 者 住 所 氏 名	東京都台東区東上野三丁目 19番6号 東京地下鉄株式会社

<p>領 収 書</p> <p>ご利用ありがとうございます。 この領収書は大切に保存してください。</p> <p>お取引内容:きっぷ ¥540※</p> <p>上記金額を領収いたしました。 ※ 課税10%対象</p> <p>ご利用日付 2024年03月25日 時刻 09時27分</p> <p>伝票番号:72741 東京地下鉄株式会社 登録番号:14010501022810 民有楽町駅 券04発行</p>	<p>領 収 書</p> <p>ご利用ありがとうございます。 この領収書は大切に保存してください。</p> <p>お取引内容:きっぷ ¥540※</p> <p>上記金額を領収いたしました。 ※ 課税10%対象</p> <p>ご利用日付 2024年03月25日 時刻 09時27分</p> <p>伝票番号:72740 東京地下鉄株式会社 登録番号:T401031022810 民有楽町駅 券04発行</p>	<p>領 収 書</p> <p>ご利用ありがとうございます。 この領収書は大切に保存してください。</p> <p>お取引内容:きっぷ ¥540※</p> <p>上記金額を領収いたしました。 ※ 課税10%対象</p> <p>ご利用日付 2024年03月25日 時刻 11時42分</p> <p>伝票番号:44180 東京地下鉄株式会社 登録番号:14010501022810 永田町駅 券11発行</p>	<p>領 収 書</p> <p>ご利用ありがとうございます。 この領収書は大切に保存してください。</p> <p>お取引内容:きっぷ ¥540※</p> <p>上記金額を領収いたしました。 ※ 課税10%対象</p> <p>ご利用日付 2024年03月25日 時刻 11時41分</p> <p>伝票番号:44179 東京地下鉄株式会社 登録番号:T4010501022810 永田町駅 券11発行</p>
--	---	---	---

湯和会・公明：政務活動費領収証
(調査研究費 令和6年3月25日)

③

領 収 書

No. 003526

湯沢市議会
湯和会・公明代表渡部正明様



金額	¥ 201,120
----	-----------

(金額の頭部に「¥」を記入のこと) 消費税込(税率10%)

上記金額正に領収いたしました

取引明細 別紙のとおり

3/24~25 JR券代



領 収 書

J0026459 精-01 24/03/24 16:26
[エクサン]

部屋番号 806

ご滞在期間 2024/03/24~2024/03/25
ご利用日 2024/03/24

り無いもの及び金額を訂正したものは無効です。

令和6年3月28日

羽後交通株式会社

本社:秋田県横手市前郷二番町4番10号

登録番号 T6410001008788

発行箇所 湯沢旅行センター

お名前 湯和会・公明 様

64,200円

上記金額を領収致しました

こちらは公的な領収書としてご利用頂けます。

R&Bホテル上野広小路

印紙税申告納
付につき千種
稅務署承認済

〒110-0005
東京都台東区上野1-18-8
TEL. 03-5688-0505
FAX. 03-3839-2323

ワシントンホテル(株)
作成地:名古屋市千種区内山3-23-5
登録番号:T3180001042070

◆ご利用明細◆

※ご宿泊料(1泊、6室)	64,200円
現金	-64,200円
(10% 対象)	64,200円
(10% 消費税)	5,836円
合計金額	0円

※は仕入税額控除対象
★は軽減税率対象

ご入金額
おつり

70,000円
5,800円

湯和会・公明：政務活動費領收証
(事務所費 令和6年3月29日)

領 収 証

No 349925

湯和会・公明 様

令和6年 3月 29日

現 金	✓
小切手	
手 形	
其の他	



扱者印	馬	時 分
-----	---	-----

金 額	7	6	3	2	5	0
-----	---	---	---	---	---	---

但 フロアゲース代として

上記の金額正に領収致しました

株式会社

本 社 秋田県湯沢市大町 1-1-1 TEL 0183(73)3148 FAX(73)37768

秋田営業所 秋田市山王3-8-34 (山王ツインビル)
TEL 018(862)8002 FAX(865)2490

大仙営業所 秋田県大仙市若竹町 33-14
TEL 0187(63)5111 FAX(63)5112